

1 基本的な考え方

- (1) 本県の「食」や「観光」などの魅力を強力にPRする情報発信の拠点
- (2) 首都圏と比べて距離が近いという優位性を生かした人的交流の促進や県産品の外商拡大につなげる拠点
- (3) 関西の消費者と高知の生産者や事業者をつなぐ「あんてな」を担う拠点
- (4) 県内市町村や事業者、関西在住の高知県関係者などと連携した「オール高知」で取り組む拠点

2 コンセプト

SUPER LOCAL SHOP ~ スーパー・ローカル・ショップ ~ 「スーパーローカル」

それは「ど田舎」ではなく「極上の田舎」を意味します。

「いなか」にこそニッポンの未来資源があります。

土佐の海・山・川・畑に生きる人々の「食とカルチャー」を

「秀逸の一品」としてリアルにお届けするひと味ちがった「あんてなショップ」です。



3 物件の基本情報

- ①大阪市梅田3丁目に令和6年7月に開業予定の商業施設「KITTE大阪」
- ②JR大阪駅から直結
- ③低層階に自治体アンテナショップや地域産品の販売店などが集積
(2階フロア内、約46坪区画に出店)

4 機能

(1) 物販

県産品の販売拡大や認知度の向上を図るとともに、県内事業者の販路開拓を支援

(2) 情報発信

首都圏と比べて距離が近い地の利を生かした観光誘客、移住促進、県産品の認知度向上

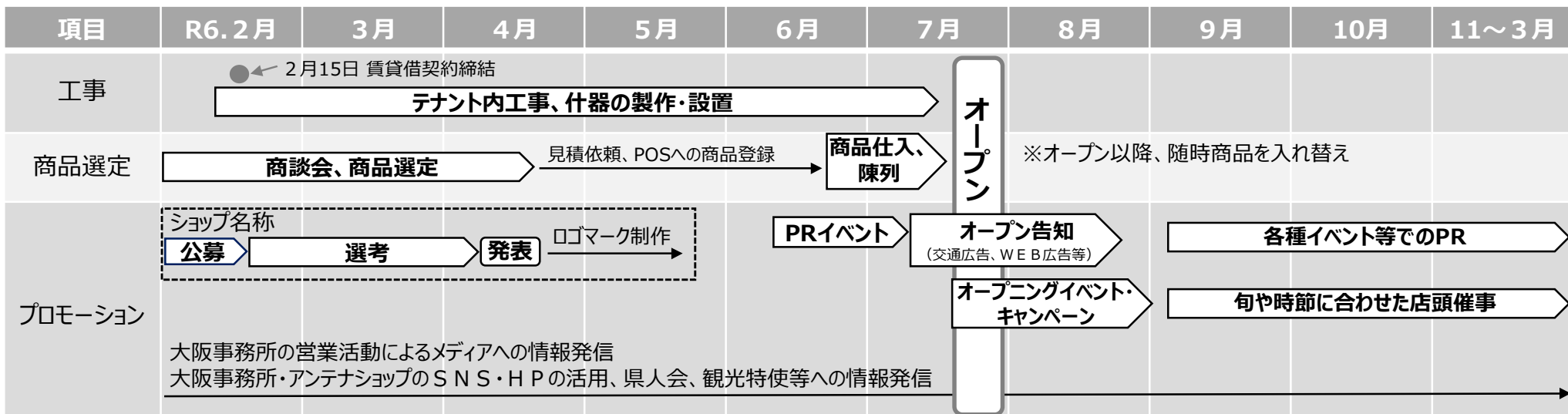
(3) 商品磨き上げ

店舗販売やテストマーケティングにより、マーケットインの商品づくりや県産品の磨き上げを支援

(4) 3つの機能を効果的に発揮させる仕組み

- ①実物とデジタルを効果的に組み合わせた取組を展開
- ②関西在住の高知ファンや本県にゆかりのある方々との強固なネットワークの確立

5 主なスケジュール (予定)



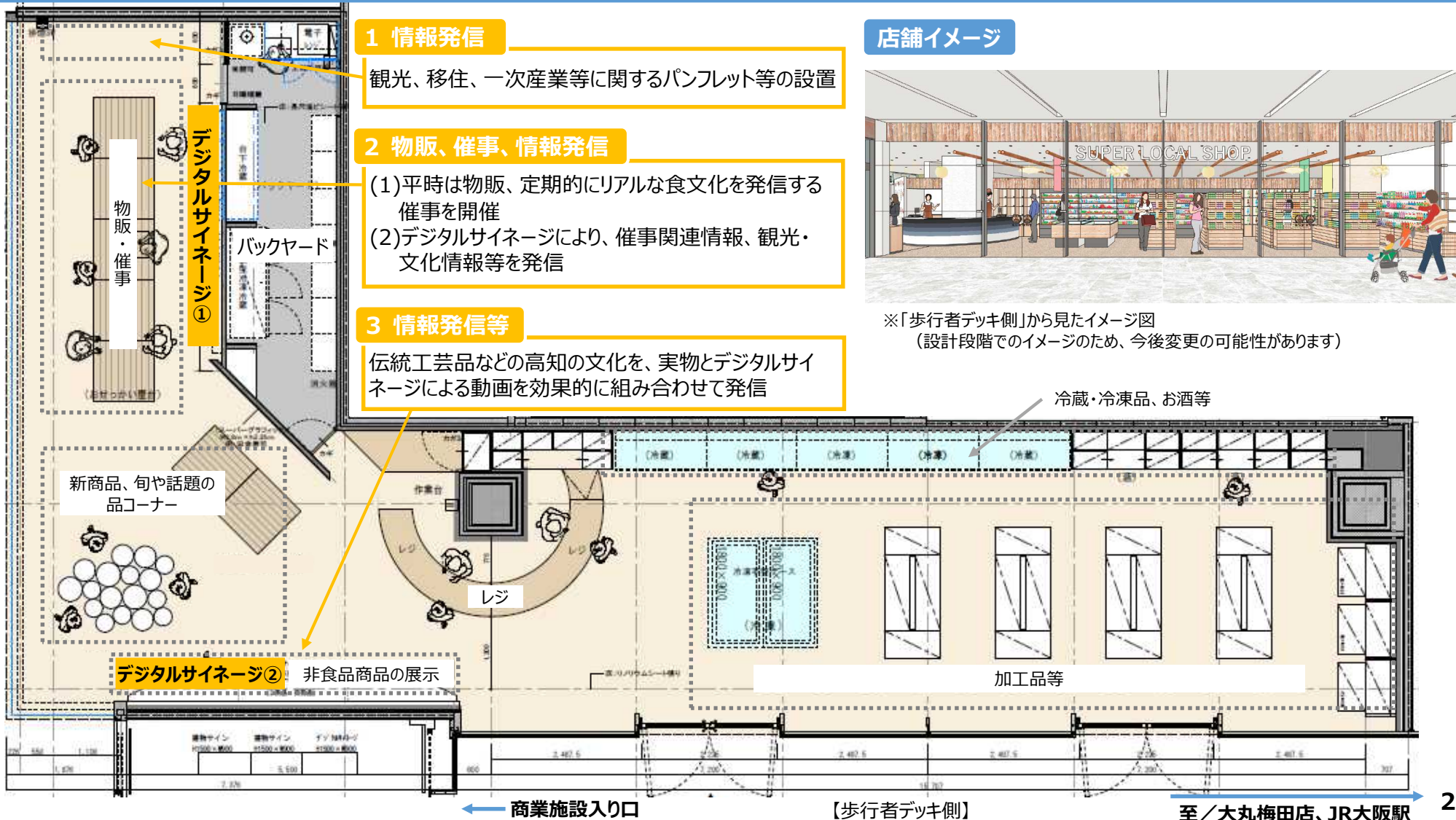
旬や時節に合わせた店頭催事

高知県関西あてなショップについて（展開イメージ）

＜R6.3 高知県地産地消・外商課＞

◆ 「極上の田舎」の体現ポイント

- 1 **高知の風土が育んだ県産材や土佐和紙などを生かしたデザインや装飾**（什器、天井の梁、土佐和紙張り子照明 等）
- 2 **リアルとデジタルを効果的に活用し、関西の消費者と高知の生産者や事業者をつなぎ、極上の田舎だからこそ生み出せるこだわりの逸品や伝統文化などを体感できる機会の創出**（リアルな食文化を発信する生産者による催事、産直ネットワークの構築、デジタルサイネージを活用した発信 等）



【商業施設吹き抜け側】